



AA日本ニューズレター



AA 日本ゼネラル・サービス・オフィス

TEL 03-3590-5377

〒171 東京都豊島区池袋 2-23-3 橋ビル 9F

FAX 03-3590-5419


 〒100-91
 東京都中央郵便局
 私書箱 916

No.46

ニュージーランド WSM 評議員来日ワークショップ

熱意と一体感に包まれて

突然沸き起こったニュージーランドWSM評議員たち4名の来日の話に、急きょ計画したニュージーランドAAの経験を分かち合うワークショップが、5月29日の日曜日、月島区民会館で、まさに熱意とユーモアと暖かさの中で開催された。

このような突然のワークショップに果たして何人ぐらいの参加があるのか、大きな不安だったが、百人の会場が一杯になった。

4人それぞれが、個人の回復の話から、ニュージーランドでのAAミーティングの進め方、新しい人への対応の仕方、スポンサーシップの大切さといった分かち合いを始めるやいなや、直ちに会場全体に共通感が広がっていった。わが国のメンバーが直面している同じような問題や話題の分かち合いに、会場からも質問や意見が相次ぎ、まさに全員が一体となった感じだった。

サービスについては、アメリカ/カナダのサービスマニュアルは参考にするが、規模が違うので、自分たちにあったところだけを取り入れて、独自のサービス構成を作っていること。広報活動については、一年に一度「AAを知ってもらふ週間」を設け、それに向けて、AAそのものを一般の人達に知らせるために自分たちで制作したスポットをテレビ、ラヂオの公共放送で流していること(メンバーは無名であっても、AAそのものは無名でなく、広く知らせていく必要があるから)日常的には、新聞でミーティング情報をお知らせしたり、小さなピラを作って、医院の待合室や、薬局、交番や図書館等、人の集まるところに置いていること。また、刑務所へのメッセージについては、それぞれの刑務所によってももちろん事情は違い、訪問の頻度やシステムは違うが、実際にAAが刑務所にメッセージに入っていること。刑の軽い収容者のいる刑務所の場合、AAメンバーが収容者を外部のミーティングに連れ出して、そこからまた刑務所に送り届けるというシステムをとっている所もあるなどの話に、一般の人達に向けての広報活動や矯正施設へのメッセージ活動など、我が国で今後目指すべき指針として、具体的

な目標が提示された。

しかしながら刑務所へのメッセージ活動の場合、法という障壁があり、熱意だけでその壁を越えることができないのはもちろんである。そこで、今回はこのワークショップに、法務省で更生保護会を担当しておられた荒木龍彦氏にもご出席をいただき、日本の事情についてお話しいただいた。その非常に熱心で分かりやすいお話しに、今後、わたしたちが具体的にどのような準備を段階的に進めたら実現の方向にほんの一步でも向かうことができるのかが、少しだけ見えてきたように思える。まさに今回のニュージーランド評議員の来日を機会に、この分野の話が初めて多くの人達の間で分かち合われ、深められたのは、画期的なことであった。

刑務所の問題は簡単にはいかないものの、それ以外については、とにかく「ぐたぐた言わずに簡単にやろう」これは英語ではKISS(Keep It Simple, Stupid)というのだそうです。そして「頭で考えるのはいいことだけれど、いつまでも考えてるとお尻がいすに張り付いて、離れなくなっちゃうよ!行動を起こそう!」とジョークやユーモアを飛ばしながらわたしたちをひきつけたニュージーランドの4人の仲間達。当日、予定の時間のことばかり考えてあせっている司会の私に、「会場からの質問を打ち切ってはいけない、みんなの意見が大事なのだから」とか、「完ぺきにやろうと思うな」とかメモでメッセージを送ってくれた彼らの励ましにどれほど力づけられたことか。そして長い一日のあいだ、たった一人で両方の通訳をして下った鈴木美保子さんのお力添えがなかったら、あれほどの明快な意見の分かち合いはできなかつたらう。

今回のワークショップを機会に、またひとつわたしたちの行動の広がりが見された。来年3月の20周年記念集会にかけて開催されることになった「アジア・オセアニア・サービス・ミーティング」に出席するため、彼らは再来日する。その時には「第二回ワークショップ」を開き、もっと幅広い分かち合いをしていきたい。

J S O 山本

アジア・オセアニア・サービス・ミーティング日本で開催

そもそも今回ニュージーランドからWSM評議員たちが4名も来日したのは、このアジア・オセアニア地域のAAサービスの協力の確立に向けた話し合いをするためだった。

AAは世界中に広がっており、その世界のレベルで経験を分かち合うワールドサービスミーティングのほかに、ヨーロッパの国々のAAはヨ・ロッパ・サービスミーティングを、中南米の国々は中南米サービスミーティングを、隔年で開催している。そしてアジアとオセアニア、アフリカの地域だけがそのような各国間の協力体系のなかから、現在取り残されている。

アジアとオセアニアにある各国（南太平洋の諸国も含む）にもっと、AAのメッセージが運ばれ、まさに「国籍や言語にかかわらず、まだ苦しんでいるアルコホリック」にAAの愛の手が届けられるよう、その方法や手段」を分かち合うためのアジア・オセアニア・サービスミーティングを開催しようという提案は、もう何年も前からWSMでも出されていたのだが、具体的な話し合いというのはこれまで一度もされたことがなかった。特に我が国の場合、言語の壁や経済的な問題があり、この件については全く消極的だった。そんなわれわれと手紙でコミュニケーションを諮ってもらちが明かないということや、今回ニュージーランドから彼らが来日し、そして、5月28日に、彼ら4名と、JSO運営委員、JSOスタッフ、WSM評議員経験者全員が集まり、その話し合いが行われた。その結果は以下のとおりである。

1. 名称はアジア・オセアニア・サービスミーティングとする。
2. 開催は20周年記念集会開催の前後に日本で行う。
(少なくともまる1日を要するため、記念集会開催中は不可能)
3. 各国の代表者は2名以内とする。
4. 代表者を送る費用はそれぞれの国の負担とし、それをどう賄うかは、それぞれの国の決定に任す。
5. 代表者の選出方法についても、それぞれの国の決定に任す。
5. 各国からのオブザーバーという立場での参加は基本的には受けない。当日見学したいという人については、議長の決定に任す。
6. 開催準備事務局はニュージーランドと日本に置き、この開催の呼びかけは、ニュージーランドがオセアニア地域、日本がアジア地域の、何らかの形でAAミーティングが開催されているすべての国々に書簡で行う。
7. その呼びかけに応じて参加したすべての国と、上記の条件のもとで第一回目のアジア・オセアニア・サービス・ミーティングを開催する。
8. 今回の開催準備事務局、および、上記の条件はすべて、第一回目のアジア・オセアニア・サービスミーティング開催時までとし、それ以後のこのミーティング開催に関する一切のことは、第一回目に参加した国々であらためて話し合いを行い、決定する。

AA 60周年記念集会

1995年インターナショナル・コンベンション

来年3月のAA日本20周年記念集会をみんなで一斉に盛り上げたら、そのあとは、世界のAAの60周年記念集会が、カリフォルニア州で最も歴史が古く、規模から言っても第二の都市であるサンディエゴで開催されます。前回のシアトルの55周年には4万8千人の参加があり、日本からも60名ほどが参加しました。来年の60周年の申し込み受け付けはこの秋に開始されます。JSOにもぼつぼつ、関係者や仲間から問い合わせが入るようになりました。そこで関心のある方のために、60周年の概要をGSO発行のニューズレターの記事から一部ご紹介します。

質：日程は？

答：1995年6月29日から7月2日までです。

質：会場は？

答：メインイベントのビッグミーティングは、ジャックマーフィスタジアム。それ以外はサンディエゴ・コンベンション・センターとハイアットマリOTTホテルの大会議室です。

幕開けは、29日の夕方からサンディエゴ港の交通をストップし、“歩行者天国ダンス・パーティ”でスタートを切ります。

質：参加申し込み及び宿泊申し込み用紙がみんなに発送されるのは？

答：参加/宿泊申し込み用紙は、1994年8月末に

ニューヨークのGSOに登録された世界中の全グループにいっせいに発送します。発送が完了してから6週間目には登録及び宿泊申し込み手続きを始めます。宿舎はそれぞれの予算に応じいろいろ準備しています。

質：用紙に必要事項を書き入れ、直ちに返送したら、自分で希望したホテルに泊まれるのか？

答：確約できません。受付開始と同時に一度に何千通もの申し込み用紙が到着します。それを事務局の人達の手で一通、一通順番に処理していくわけですから。

質：寮のような安いところも含まれているか？

答：サンディエゴ大学の学生寮も宿舎のリストに加わっています。

質：郵便による登録締め切りは？

答：95年の5月中旬を予定していますが、はっきりした日付は申込用紙に掲載されます。

質：当日会場でも登録を申し込めるのか？

答：95年6月25日から7月1日まで会場でも受け付けます。

質：登録料金は？

答：まだ決まっていますが、伝統7にのっとり、このコンベンションの経済的な自立を確保し、しかもこの大規模なコンベンション開催の経費をすべて賄う登録料金を設定する必要があります。AAグループからの献金を使ってこのコンベンションを運営することはありません。

質：各会場への送迎バスは？

答：各宿舎とすべてのイベント会場をつなぐ無料送迎バスのサービスがあります。

恐らく9月の始め頃にはJSOにも登録/宿泊申込用紙が到着するはずですが、関心のある方は事前にJSOに連絡をください。到着次第、すぐお送りするようにいたします。

第二回 AA ヤング・ワークショップを終えて

4月29日、30日、5月1日の3日間にわたって第二回AAヤングワークショップが東京厚生年金スポーツセンターで開催された。全国から約30名のヤングメンバーが集まりそれぞれがAAの思いを深めて各地域へと帰って行った。いつもそうなのだが、準備をしているときは「こんなに大変ならもうやらなくてもいいや」と思うのだが「仲間の喜ぶ顔を見ると、不思議にまたやろう」という気持ちに変わってしまう。

今回のワークショップでは、AAへの熱が冷めているためか、準備の時もミスが多く仲間に随分と迷惑をかけてしまった。当日も仕事が入ってしまったこともあるが日帰り参加しようと思っていた。しかし、初日のプログラム終了後、仲間と風呂に入って色々と話しているうちにどうしても泊まりがけで参加しなくなった。二日目の夜に職場での飲み会があり、就職したばかりの自分は、職場での人間関係を壊すのを恐れてNOと言えなかった。しかしその恐れよりも仲間と一緒にいたいという思いのほうが強くなり、飲み会をキ



セルしてワークショップの方を選んだ。今回のワークショップのテーマ 輪の中で愛の方が、同感が得てもつまらない恐れよりも魅力的だった。仕事のほうはキャンセルする訳にもゆかず会場から職場に通う羽目になったが（もう一人同じような仲間がいた）参加できて本当によかったと思った。

話は変わるが、自分がAAにつながった当初は全国でヤングミーティングは一所しかなく、若いメンバーもそれほど多くはなかった。そして何よりも甘えの非常に強い自分にとって、同世代の仲間よりも自分の父親や母親と同じくらいの年齢の中と一緒にいるほうが楽だった。しかし熱心にヤングミーティングに力を注ぐ仲間に引っ張られあれこれと活動しているうちに、ヤングミーティングも、大阪、北海道、群馬と増え若いメンバーも増えて行った。意に反して若いメンバーとの付き合いも多くなったが、同世代同士だと年長者に対する遠慮がなく、それだけにぶつかることも多かった。そして世代が近いとどん底に至るプロセスや回復、成長していく課程も似ているので分かちやすい反面、嫉妬心や競争意識を密かに燃やし感情的には苦しかったが、自分の回復成長にとって大きなバネになった。そしてそのような経験が実社会に出てから同世代の友人と人間関係を作ってゆくうえで多いに役立っている。

現在ヤングミーティングでは35才以下という制限があるため、グループとしてではなくスペシャルミーティングとして運営されている。しかしヤングミーティング独自でメッセージを運んだり（一部のメンバー

は高校へメッセージを運んでいる)、セミナー、フェロシップを開催している。そして各ヤングメンバーは当然ホームグループに所属してその活動もあるので非常に忙しい。しかし同世代との仲間との活動は(勿論それだけでは片手落ちだが)、理屈抜きに必要なとここ数年の自分の経験を通して感じると共に、関わることができてよかったと痛感している。そして何よりもこれからつながって来る若い仲間にとって、ヤングミーティングは自分の病気を認めるうえでも、その後飲まないで生きてゆくうえでも大きな力となることと思います。

話が随分それてしまいましたが、今回のワークショップで強く印象に残ったのは、地方から参加した仲間が非常に喜んでいただということと、非常に大きな刺激を受けていたということです。絶対数は少ないとは言え、東京では若いメンバーがかなり増えています。自分にとってはそれは当たり前のようになっていますが、若いメンバーの数がまだまだ少ない地方のメンバーにとってはそうではありません。地方の若いメンバーの姿を見て、このワークショップは続けてゆかなければならないと痛切に感じました。

最後になりましたが、今回のワークショップもクローズド形式で行われたことをお詫びしなければなりません。オープン形式にしてはという声もありましたが、いかにせん力不足で今回もクローズド形式で行うことになりました。これもヤングミーティングが成長してゆくプロセスだと温かく見守っていただければ幸いです。

全国ヤングミーティングご案内

北海道

日時 毎週金曜日 PM7:00~8:00

会場 札幌市中央区大通り西 1-74 白光教会 群馬

日時 第二、第三、第五月曜日 PM7:30~8:30

会場 高崎市高松町 16 高崎カトリック教会 東京城南

日時 毎週水曜日 PM7:00~8:30

会場 世田谷区瀬田 4-16-1 カトリック瀬田教会 東京南多摩

日時 毎週火曜日 PM7:00~8:30

会場 国分寺市本町 1-6-2 国分寺教会 関西

日時 毎週木曜日 PM7:00~8:00

会場 中央区北浜 4-4-7 住友信託ビル 6 F カトリック北浜教会

*会場、時間の変更や中止の場合もありますので事前に各地のセントラルオフィスにお問い合わせください。

メッセージ活動

城南 国立久里浜病院 井の頭病院
南多摩 成増厚生病院


その他の活動

アルコール問題全国市民協会(ASK)や保健所からの依頼により高校を訪問して学年全員あるいは各授業での体験発表、市民講座での体験発表のほか、高校の養護教員からの依頼により飲酒に問題のある高校生に直接メッセージを運ぶ活動もしています。また、新聞、雑誌、テレビ等の取材にも伝統の範囲内で協力しています。

伝統 4

各グループは完全に自律的でなければならない。ただし、他のグループまたはAA全体に影響をおよぼす事柄においてはこの限りではない。

だが2人以上のアルコール中毒者がAAの原理を実践しようと集まり、その人たちがそう言うならそれはAAグループである。

左記、3種類のサービスマークを日本AAーアルコールクス・アノニマスーは、商標法改正に備え、発行する文書に積極的に使っています。各グループでも、案内状、議事録等にAAの文書であることを明確にするため、積極的に使用くださることをお願いいたします。